

自主貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 平成30年3月2日(金)

発行者 学校長 梅澤 薫

所在地 神奈川区西寺尾三丁目10番1号

電話 401-3644 FAX431-0244

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikidai/>

旅立ちを前に

副校長 山崎 悦宏

本年度も余すところ1か月となりました。保護者や地域の皆様には、これまで本校の教育活動に、ご理解とご支援をいただき心より感謝を申し上げます。3月は、生徒一人ひとりが1年間のまとめをしっかりと行い、次年度に向けて準備をする大切な時期です。年度の終わりまで気を緩めることなく学習や生活を行い、生徒一人ひとりが大きく成長することを期待しています。また、卒業証書授与式や修了式などの儀式的行事をはじめ、3年生を送る会、球技大会、百人一首大会などが計画されています。このような機会をとおして、学級、学年、学校の和を一層高めてほしいと思います。

さて、3月9日(金)に第59回目の卒業証書授与式がおこなわれます。今年度は193名の3年生がたくさんの思い出を心に刻み、この錦台中学校を巣立っていきます。3年生の皆さんには、錦台中学校で過ごした3年間の集大成として、凜とした姿勢で誇りを持って、成長した自分を輝かせる最高の日にしてほしいと思います。そして、これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを伝える日にしてください。

1・2年生の皆さんには、3年生から錦台中の未来を託される思いをしっかりと受けとめ、門出にふさわしい最高のシチュエーションを創ってほしいと思います。そして、これまでたくさんのことを教えてもらった先輩たちに感謝の気持ち「ありがとう」を表現する日にしてください。

ところで、卒業証書授与式では校歌を歌いますが、私は生徒たちに錦台中学校の校歌を大事にしてほしいと思っています。校歌はこの学校で過ごした生徒、かかわった人々しか知らない「仲間の歌」です。そして、学校に代々受け継がれる歌であり、その地域の多くの方々(場合によっては親子3代)にとって、なじみの「地域の歌」でもあります。実は、自分自身にはこれまでそんな意識はありませんでした。しかし、昨年行われた中学校の同窓会で久しぶりに校歌を歌ったとき、「絆」というか、「自分の根っこ」というか、うまく言葉にできない「大切なもの」を感じました。だから、成長したときにきっと感じられる校歌のもつ良さを、生徒の皆さんにも大事にしてほしいと思っています。中学生になると声を出すことに気恥ずかしさも出てくるものですが、卒業証書授与式で、どんな顔で校歌を歌ってくれるのか、とても楽しみにしています。そして、卒業証書授与式当日は、壇上から卒業生の輝く顔を見つめ、体育館に響く校歌を聴きながら生徒たちの素晴らしき旅立ちの瞬間に立ちあわせていただける幸せを感じたいと思います。

3年生の保護者の皆様、このたびはお子様の中学校ご卒業おめでとうござります。私たちが関わることができた3年間は短かったかもしれませんが、保護者の皆様には大変お世話になりました。今後も卒業生の保護者として、本校への変わらぬご支援をどうぞよろしく願いいたします。